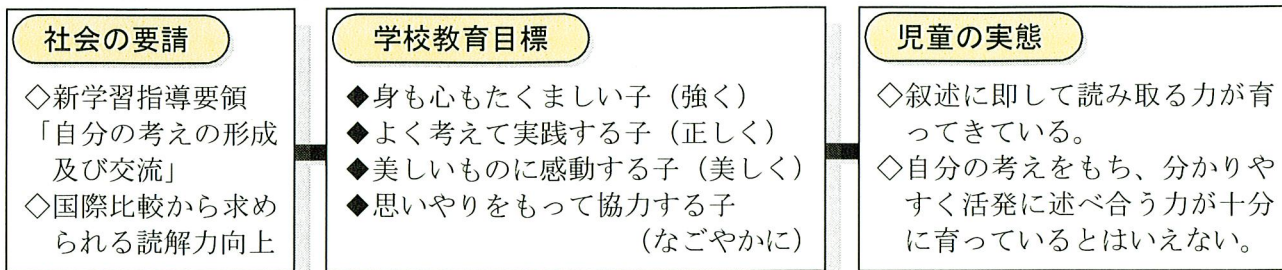
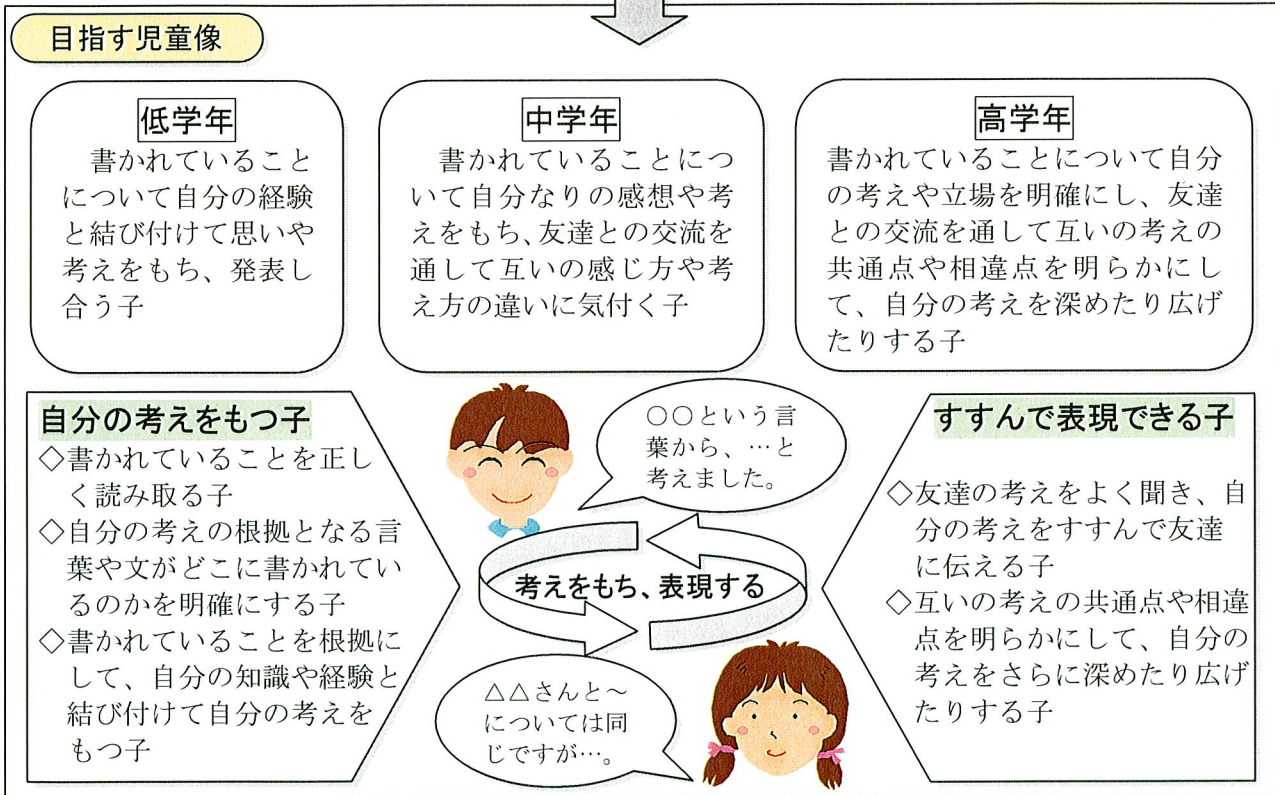


I 研究構想図



研究主題

自分の考えをもち、すすんで表現できる児童の育成 —「読みの力」を高める発問の研ぎ澄ましを通して—



研究仮説

◇研ぎ澄ました発問を単元や授業の指導過程に位置付けるアプローチにより「読みの力」を高めていけば、自分の考えをもち、すすんで表現できる児童が育っていくだろう。

「読みの力」の定義

書かれている情報を正確に取り出し、それを根拠に推論したり、自分の考えを表現したりする力

研究の方法・内容

研究教科・領域：国語科「読むこと」

- ◇全教員による連続性をもつ授業実践（平成22年度研究教材）
 - ・1年「おむすびころりん」
 - ・2年「雨の日のおさんぽ」
 - ・3年「三年とうげ」
 - ・4年「一つの花」
 - ・5年「ちかい」
 - ・6年「川とノリオ」
- ◇板六メソッド
- ◇発問の研ぎ澄まし